# One MIZUHO

市場営業部 為替営業第二チーム

# みずほCustomer Desk Report 2020/01/29 号(As of 2020/01/28)

U/ / 100 Cuc	COITICI DOSK	(713 UI 2U2U/ UI/ 2U/			
【昨日の市況概要	<b>[</b> ]			公示仲值	108.90
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.93	1.1019	120.03	1.3060	0.6762
SYD-NY High	109.20	1.1025	120.32	1.3066	0.6764
SYD-NY Low	108.76	1.0998	119.82	1.2976	0.6737
NY 5:00 PM	109.16	1.1022	120.30	1.3027	0.6764
NY DOW	28,722.85	187.05	日本2年債	-0.130	1.00bp
NASDAQ	9,269.68	130.37	日本10年債	-0.040	1.00bp
S&P	3,276.24	32.61	米国2年債	1.4675	2.15bp
日経平均	23,215.71	<b>▲</b> 127.80	米国5年債	1.4832	3.93bp
TOPIX	1692.28	▲ 10.29	米国10年債	1.6606	4.82bp
シカゴ日経先物	23,360.00	310.00	独10年債	-0.3800	0.75bp
ロント、ンFT	7,480.69	68.64	英10年債	0.5500	4.40bp
DAX	13,323.69	118.92	豪10年債	0.9470	▲12.50bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	5.23	▲0.48%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	5.35	▲0.31%
NY金	1,569.80	<b>▲</b> 7.60	USDJPY 6M Vol	5.59	▲0.45%
WTI	53.48	0.34	USDJPY 1M 25RR	-1.35	Yen Call Over
CRB指数	173.80	0.62	<b>EURJPY 3M Vol</b>	5.92	▲0.27%
ドルインデックス	97.98	0.02	EURJPY 6M Vol	6.10	▲0.25%

東	┣゚ル円は108.93レペルでオープン。コロナウイルスの感染拡大を不安視する流れは継続しているものの、FOMCを控え積極的な取引
京	は控えられ、東京時間は108.82~109.05の狭いレンジでの推移に終始した。結局109.03レベルで海外に渡った。

ロンドン市場のドル円は、109.03レベルでオープン。引き続き新型肺炎の懸念からリスクセンチメントは悪化し円高の立ち上がりで一時 108.76まで売られる。ただ、米株先物が下げ止まる中、次第にリスクセンチメントも戻ってくると、ドル円はほぼ変わらずの109.06レ ベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3048レベルでオープン。木曜日に英中銀の会合を控える中で限定的な値動きだったが、上値 は重く1.3004まで下落し1.3011レベルでNYに渡った。(ロンドントールフリー 00531 444 179 神田)

コロナウイルスに関する不安から、海外市場で108.76まで下落したドル円は、本日引け後に発表の米テウノロジー大手の決算に対 する期待や、昨日の株の下落は行き過ぎとの見方から米株先物が上昇する動きや、米金利が上昇する動きに値を戻し、 109.06レベルでNYオープン。 朝方は、米12月耐久財受注がヘッドラインは予想を上回ったものの、コアは予想を下回ったことからド ル円の値動きは限定的となる。その後ドル売りが優勢となり、108.93まで下押しする局面もあったものの、米1月消費者信 頼感指数が米中通商協議合意などを背景に予想を上回ったことから、株式市場が上げ幅を広げる中、2003年のSARSを発 見した中国呼吸器化医が、「あと10日間くらいで感染はピークに達する可能性」と話したと中国紙が報じたこともあり、 109.20まで戻す。午後も引け後に発表の米企業決算を控え、ドル円は109円台での推移が続く。終盤に掛けては、米テクノロ ゙ー大手の市場予想を上回る決算発表を受けたクロス円の買いに、ドル円は高値圏での推移が続き、109.16レベルでクローズし た。一方、ユー마・ルは、海外市場でドル買いが優勢となったことから1.1003まで下落し、1.1006レベルでNYオープン。朝方は狭 いレンシ・での推移が暫く続くが、米消費者信頼感指数などを受けいル買いが再び強まったことから、1.0998まで下落する。午 後は株高を受けたユーロ円の買いにユー마゙ルもサポートされ、1.1023まで戻し、1.1022レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基 づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投 資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で 引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希 望する旨をお申し出ください。

担当:関•大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

### 【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	<i>予想</i>
1月28日	22:30	米	耐久財受注(前月比)•速報	12月	2.4%	0.3%
	22:30	米	耐久財受注(除輸送用機器)•速報	12月	-0.1%	0.3%
1月29日	00:00	米	コンファレンスホート゛消費者信頼感	1月	131.6	128
1月29日	00:00					

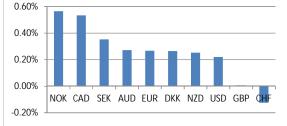
#### 【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
1月29日	08:50	日	日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-	-
<b> </b>	16:00	独	Gfk消費者信頼感	2月	9.6	-
<b>.</b>	22:30	米	卸売在庫(前月比)•速報	12月	0.1%	-0.1%
1月30日	00:00	米	中古住宅販売仮契約(前月比)	12月	0.5%	1.2%
	04:00	米	FOMC政策金利	-	1.5%-1.75%	1.5%-1.75%
[ ]	04:30	米	パウエルFRB議長 講演	_	-	-

# 【ドル円相場】



# 【対円騰落率(日次)】



# 【マーケット・インプレッション】 ハト派寄りとなるリスクを警戒

昨晩より2020年最初のFOMC会合が開催中であり、今晩には全会一致での政策金利据え置きが予想されている。従来であれば年初の FOMC会合では長期政策目標と金融政策戦略が再確認されるが、今年は金融政策戦略の見直しと再検討の最中であることから、結論が 年央まで先送りされる事が既に表明されており波乱は少ないか。一方で、史上最高値をつけた米国株式であったものの、新型コロナウィ ルス騒動に足許は軟調な推移となっており、トランプ大統領が利下げ無しへの不満を表明する可能性は昨年12月対比高まっている。自 身の弾劾裁判に追われ、今般の金融政策に口を挟む余地は少ない可能性もあるが、株安対応の利下げ督促の反応が出てくる可能性は 想定しておきたい。年初は投票メンバー更新があり、今年はミネアポリス・ダラス・フィラデルフィア・クリーブランド連銀総裁が新たに投票 権を持つが、金融政策スタンスが似通った地区連銀総裁の入替えと言われており、政策金利が2020年据え置かれるとのFOMC予想を覆 すような大きな変化は少なそうだ。また、今週は30日に英国中銀(BOE)の金融政策委員会の結果が発表される。1月9日のカーニー総裁 発言を発端に利下げ観測が高まっているが、市場の織込みは凡そ56%程度といったところで、完全に織り込みきっていない。「経済活動 の弱さが続く可能性を示唆する材料が積み上がれば、との利下げの条件を掲げている為、今般は据え置きの可能性もあるが、今会合で 見送ったとしても、ブレグジットの問題が解決したわけではない英国では、離脱後の移行期間が延長されない場合には今年末で再び合意 無き離脱と同様な状況に陥るリスクが残っており、長い目で見てもBOEが利上げよりも利下げに動く可能性は高いものと見ている。BOEの 委員は政策決定において、柔軟に対応しているとも言えるが、スタンスとしてタカ派とハト派が急激に入れ替わる事もよく有る事なのでそ の点も留意しておきたい。感染者数、感染地域共に急激に拡大を続けるコロナウィルスに係るニュースによって、リスクオフ地合に株式市 場が軟調推移となっている真っ只中で迎える両会合であるだけに、想定よりもハト派寄りとなるリスクを想定しておきたい。(関)

# ■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル

